

つるた農事だより「農を学ぶ」



△ブランドとなる中生種の確立が必要と語る三上敏弘氏

主任研究員 東 秀典氏の「水田転作に向いていて露地栽培も可能な花き」の講演
 ⑤The企画エルサーチ株式会社 専務 対馬逸子氏の「県特産の素材は魅力がいっぱいー県内各地におけるブランド化」の講演
 行われ、生産や販売に直結する魅力ある講座の数々に、参加された受講生は熱心に耳を傾け、また講師に多くの質問をしていました。

- ①元青森県畑作園芸試験場場長 三上敏弘氏の「期待が持てるリンゴ品種」についての講演
- ②鰺ヶ沢町有白神アグリサービスへ行き、転作大豆や小麦、毛豆のブランド化やりんごの生干し製造などを現地で視察
- ③水稻の直播き、基肥なし田んぼ、トマト栽培など実際に取組んでいる農家からの実践発表
- ④青森県農林総合研究センター

(木)まで鶴田町農村環境改善センター豊明館において「平成二十一年度鶴田町農業大学講座」が開催され、延べ百二十人の受講生（主に農業経営者が、生産技術向上や経営の安定について学びました）。

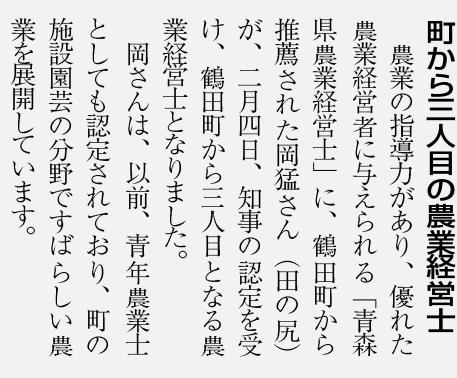
今回の農業大学では、

- ①元青森県畑作園芸試験場場長 三上敏弘氏の「期待が持てるリンゴ品種」についての講演
- ②鰺ヶ沢町有白神アグリサービスへ行き、転作大豆や小麦、毛豆のブランド化やりんごの生干し製造などを現地で視察
- ③水稻の直播き、基肥なし田んぼ、トマト栽培など実際に取組んでいる農家からの実践発表
- ④青森県農林総合研究センター

△白神アグリサービス（鰺ヶ沢）でリンゴの生干しを試食する受講生若い受講生の方も見られた→



△講演する生源寺眞一氏



町から三人目の農業経営士

農業の指導力があり、優れた農業経営者に与えられる「青森県農業経営士」に、鶴田町から推薦された岡猛さん（田の尻）が、二月四日、知事の認定を受け、鶴田町から三人目となる農業経営士となりました。

岡さんは、以前、青年農業士としても認定されており、町の施設園芸の分野ですばらしい農業を開拓しています。

鶴田町農業大学講座

一月二十四日（火）～二十六日

鶴田町農業講演会

三月十五日（日）、国際交流会

館において、東京大学大学院農業生命科学系長・農学部長 農学博士 生源寺眞一氏を講師に招き「世界の中の日本農業」いま問われるこれから日本の農業政策「」についての講演会が開催されました。

好評でした 「タラの芽」栽培セット

今年一月から「道の駅つるた・鶴の里あるじゃ」で販売された「タラの芽」に引き続き、二月から「タラの芽栽培セット」が販売され大変好評でした。「育てる」と「食べる」の二つの楽しみが同時に味わえました。



鶴田高校同窓会総会のご案内

平成21年度総会を下記のとおり開催いたします。総会終了後に懇親会もありますので、お誘い合わせのうえぜひご出席ください。

日 時 平成21年4月24日（金）午後6時より

会 場 養老の滝 鶴田店 TEL 22-6502

会 費 3,000円（会員）

1,000円（今年3月卒業）

連絡先 鶴田高校同窓会係 TEL 22-3251

養老の滝 鶴田店 TEL 22-6502



◎広報つるた 有料広告募集のお知らせ

広報つるた有料広告の掲載を募集しております。毎月の発行部数は約5,000部で、全町に配布され多くの町民の方が目にします。広告を掲載したい企業・団体は、下記までお問い合わせください。なお、有料広告の内容等は、町の告知・案内等とは関係ございません。

問い合わせ先…総務課 まちづくり班 ☎22-2111（内線263）